

<取材のお願い>

2023年1月16日

鹿児島大学

国立研究開発法人科学技術振興機構 (JST)

さくらサイエンスプログラム推進本部

韓国の歯学生在鹿児島大で歯科医療の最前線を学ぶ
～歯学分野から築く日韓友好の架け橋～

鹿児島大学では1月23日(月)～1月28日(土)、韓国の慶熙大学校歯科大学歯医学科から、厳しい選考基準により選抜された優秀な学生4名を招き、世界トップクラスの最先端歯科研究を学ぶ科学技術体験プログラムを行います。

鹿児島大学歯学部では、最新の歯科材料と歯の接着について先端的な研究・技術開発を行っています。近年、慶熙大学校歯科大学歯医学科における本学の歯科医療研究に対する注目度が高まり、それが今回のプログラム実施への原動力となりました。

プログラムでは、招へい学生たちが本学で行われる最新の歯科用接着システムや歯科保存学についての講義や臨床実習に日本の学生と共に参加するほか、株式会社松風の歯科材料生産工場や株式会社モリタ製作所の見学をとおして、先端技術に支えられた歯科医療の最前線を学びます。また、本学歯学部4年生が受講している「国際医療人育成学Ⅲ」の講義では、韓国と日本の歯科医療の類似点、相違点をテーマにPBL方式(課題解決型学習)で演習を行います。鹿児島は、かつて海外の技術を積極的に取り入れて日本の科学技術の先駆けとなった地であり、歯科医療研究のみならず、その歴史的背景や文化に触れてもらうことも目的のひとつです。日韓の学生たちが積極的にディスカッションを行うことで、お互いの理解を深め、歯学分野から日韓友好の架け橋を築ききっかけとなることが期待できます。

今回の交流プログラムは科学技術振興機構(JST)主催の「国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)」に採択されたものです。

* 「国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)」

科学技術分野における日本と海外の青少年の国際交流を推進する、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)の事業です。一般公募プログラムでは大学等の日本の機関が作成する科学技術体験、共同研究、科学技術研修に関する青少年の国際交流計画の実施経費をJSTが支援します。

<https://ssp.jst.go.jp/>



つきましてはご多忙中とは存じますが、慶熙大学校の学生が課題に取り組む様子、歯科材料の工場を見学する様子、本学の学生とディスカッションをする様子などを取材して頂きたいようお願い申し上げます。なお、参加者をはじめ、実施担当の犬童寛子准教授へのインタビュー取材もアレンジが可能です。ご希望の方は担当者までご連絡ください。

【実施内容】

- 講義(国際医療人育成学、最新の歯科用接着システム)
- 実習(歯科保存学)
- 松風 研究所および生産工場見学(京都府)
- モリタ製作所見学(京都府)
- 研修成果報告会

【研修日程予定概要】

- 1月23日(月) 午前:到着
午後:オリエンテーション
- 1月24日(火) 午前:講義「国際医療人育成学Ⅲ」「最新歯科用接着システムについて」
午後:模型実習(歯科保存学)
- 1月25日(水) 午前:鹿児島大学病院 歯科診療棟外来にて臨床実習見学
午後:松風訪問のため京都へ移動
- 1月26日(木) 午前:松風の研究所および生産工場見学
午後:モリタ製作所にて最新歯科用ユニット製作工程の見学、鹿児島へ移動
- 1月27日(金) 午前:講義 鹿児島大学歯学部における最先端研究紹介
午後:研修成果報告会および修了式
- 1月28日(土) 午前:帰国

■本件に関するお問い合わせ先

鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課
担当: 前田

■国際青少年サイエンス交流事業(さくらサイエンスプログラム)に関するお問い合わせ

JST さくらサイエンスプログラム推進本部企画運営室
(担当: 田中(禎)、太田)